国道19号「弁天町交差点」の花壇が秋の装いに変身！

～　(株)藤本組　ボランティア・サポート・プログラムを実施　～

多治見砂防国道事務所

平成28年11月24日（木）朝8時より、一般国道19号岐阜県多治見市「弁天町」交差点付近で、（株）藤本組の皆さんがボランティア・サポート・プログラム活動として、花壇整備を実施されました。今回の活動は、(株)藤本組さん5名、多治見砂防国道事務所職員3名合計8名の参加で、パンジー、ビオラ、デイジー、葉ボタン　合計240株を植えました。

ボランティアサポートプログラムとは、地域住民の方々や企業等が実施団体となり、地元自治体と道路管理者が協力して道路の清掃・植栽の管理等を行い、地域にふさわしい道づくりを進めることを目的とした取り組みです。実施団体、地元自治体、道路管理者とが協定を結び、協定内容に基づいて、実施団体は清掃や植樹管理を行い、自治体と道路管理者はゴミの収集や安全指導等の実施団体のサポートを行っています。

(株)藤本組さんは、平成17年からの活動で、花壇整備だけでなく国道筋の清掃活動も実施されています。

作業前

雑草を抜き、掃除をして肥料をまきます。

位置図

(株)藤本組さんが花を植え、山内歯科さんが水やりをして下さいます。

あいにくのお天気の中お疲れ様でした。